登　　山　　競　　技　　要　　項

令和６年度

**１【期日・時間】**

第１日目　　５月１８日（土）　9：00～ （高知工開会式　バス出発 13：00）

第２日目　　５月１９日（日）

第３日目　　５月２０日（月） ～11：00　（土小屋閉会式）

**２【会　　場】**

　手箱山・岩黒山（いの町）

**３【競技規定】**

　審査は、『登山部報』全国高校登山大会成績評価実施要領「全国高等学校登山大会

＜審査基準と指導目標＞」、「全国高等学校登山大会審査確認事例」等に基づき実施す

る。

**４【競技方法】**

(1)　集団縦走登山形式とする。

(2)　行動、生活技術、知識、読図技術、マナー・自然保護の５つの総合得点で順位を決定する。ただし、それぞれの項目の得点は次のとおりとする。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 行　動  （50点） | | 生活技術  （15点） | | | 知　識  （20点） | | | | | | 読図技術 | ﾏﾅｰ・  自然保護 | 総 合　得 点 |
| 体力 | 歩行 | ※  装備 | 設営撤収 | 炊事 | 天気図 | ★  自然  観察 | ★  気  象 | ★  救  急 | 計画 | 記録 |
| 40点 | 10点 | 5  点 | 5  点 | 5  点 | 4  点 | （2＋2）  点 | （2＋2）  点 | （2＋2）  点 | 2  点 | 2  点 | 10点 | 5点 | 100点 |

※装備：（必要な救急装備含む）

★自然観察・気象・救急の各課題出題分は2点。残り2点は共通課題（予報より出題）

**５【参加資格】**

　選手については、（公社）日本山岳・スポーツクライミング協会へ選手登録している者。

その他は高知県高等学校体育大会一般要項に従う。

**６【参加制限】**

(1)　男女ともそれぞれ１校１チームとする。ただし、１チームは、選手４名とする。

(2)　１チームの中で、１名はリーダーであること。

(3) 男女ともそれぞれチームごとに監督１名とする。

**７【表　　彰】**

　　３位まで賞状を授与する。

**８【連絡事項】**

　(1)　日　程

　　①　集合場所　　　高知工業高等学校

　　②　集合時間　　　５月１８日（土）　9：00　（バス出発予定時刻　13：00）

　　③　コース

　　　　　　　　　　　　　　バス移動　　→　徒歩移動

|  |  |
| --- | --- |
| 第１日目 | 高知工 　　　　 白猪谷キャンプ場（いの町） |
| 第２日目 | 幕営地　→　氷室　→　手箱山　→　手箱越　→　土小屋　→  土小屋第２駐車場幕営地 |
| 第３日目 | 幕営地　→　土小屋　→　岩黒山　→　土小屋　　　　　高知工 |

　(2)　各チームの服装は、登山活動ができるものとし、ザック及び上着には校名を付け

ること。

　(3)　登山装備及び食料は、各校で用意して参加すること。

　(4)　バーナーはガス用を使用すること。

　(5)　登山行動は、全装備を持って行動するので、軽量化を図ること。なお、サブ行動

も状況によっては想定されるので、サブザックを持参すること。

　(6)　大会期間中は、救護補助員が救急装備を携帯のうえ同行するが、各校の監督は参

加生徒の健康管理及び事故等については、十分指導しておくこと。

　(7)　荒天時は、役員会からの荒天対策にもとづいて実施する。

　(8)　選手及び監督等の移動のためのバス代の代金については、それぞれから徴収する。

　(9)　本大会の各加盟校の登山部から、大会運営の補助員として協力をお願いする。

ただし、参加のための経費は各校で負担すること。

　(10) 男子・女子、１位校が全国ＩＨの出場権を得る。

(11) 男子は上位３校、女子は上位２校まで四国ＩＨの出場権を得る。

　(12) 全国ＩＨ及び四国ＩＨへの参加校には、参加申込書をそれぞれ送付する。

　(13) 大会参加の申し込み後において、細部の連絡が必要な場合には登山専門部と協議

のうえ、登山競技専門部からそれぞれの大会参加校に通知する。